

更なる物価上昇と第8波の影響による消費低迷を懸念

景気は緩やかに持ち直すも、今後の見通しは不透明

～景況DI値は、前年同月比32.3ポイント上昇のプラス5.3～

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 11月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI値前月比5.3ポイント低下のマイナス15.8、前年同月比5.2ポイント低下のマイナス10.5。非製造業では、前月比10.6ポイント上昇のプラス26.3、前年同月比26.4ポイント低下のプラスマイナス0。

販売（受注）価格 製造業では、DI値前月比5.2ポイント上昇のプラス26.3、前年同月比10.5ポイント上昇のプラス57.9。非製造業では、DI値前月比10.6ポイント上昇のプラス42.1、前年同月比26.3ポイント低下のプラス10.5。

収益状況 製造業では、DI値前月比10.5ポイント低下のマイナス36.8、前年同月比5.2ポイント上昇のマイナス42.1。非製造業では、前月比5.3ポイント上昇のプラス15.8、前年同月比26.3ポイント低下のマイナス5.3。

資金繰り 製造業では、DI値前月比5.2ポイント低下のマイナス10.5、前年同月比15.8ポイント上昇のマイナス10.5。非製造業では、前月比5.3ポイント上昇のプラス15.8、前年同月比10.5ポイント低下のプラス5.3。

雇用人員 製造業では、DI値前月比同水準のプラスマイナス0、前年同月比10.5ポイント上昇のプラスマイナス0。非製造業では、前月比5.3ポイント低下のプラスマイナス0、前年同月比5.2ポイント低下のマイナス5.2。

景況 製造業では、DI値前月比5.3ポイント上昇のマイナス31.5、前年同月比10.5ポイント上昇のマイナス10.5。非製造業では、前月比15.8ポイント上昇のプラス15.8、前年同月比5.3ポイント上昇のプラス21.1。

県内中小企業の景況は、全業種景況DI値は、前月比10.5ポイント上昇のマイナス7.9、前年同月比32.3ポイント上昇のプラス5.3となった。製造業では、繊維製品、紙・加工品、生コン、金属製品関連を中心に、円安等に伴う原油・原材料価格や光熱費等の高騰による収益圧迫が続いている。また、繊維製品では為替の影響により国内生産需要が高まりつつも、コストアップに対して価格転嫁できない状況が続いている。非製造業では、商店街でクーポン券の発行やイベント等の開催により人出が戻ってきてはいるが、新型コロナウイルス感染再拡大による消費マインドの低下が懸念される。観光関連では、全国旅行支援の効果により、入込客数は大幅に増加し、売上、収益ともに好転したものの、物価高騰や人手不足の影響が続く。県内景況は、原油・原材料価格はもとより、光熱費等の高騰・高止まり、最賃上昇による人件費増による収益圧迫が深刻化している。前年同月比で景気は緩やかに持ち直しているものの、今後は円安による更なる物価上昇と新型コロナ第8波の影響による消費低迷が懸念され、先行き見通しは不透明な状況が続いている。

2. 企業倒産（㈱帝国データバンク調べ）

11月の全国倒産は、件数570件で、前年同月を21.8%上回り、7カ月連続で前年同月比増加となった。負債総額は1,286億2,700万円（負債総額1,000万円以上）で、前年同月を57.8%上回り、11月としては3年ぶりの1,000億円超えとなった。不況型倒産の構成比は76.9%（対前年同月0.7ポイント減）を占めた。

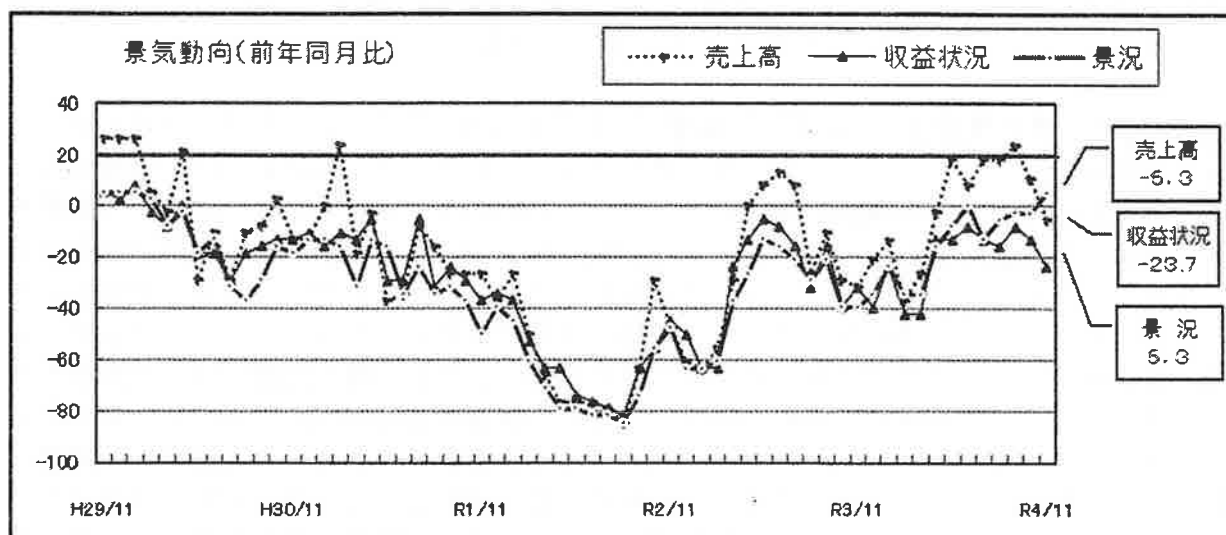
一方、11月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数2件（前月3件）、負債総額は5,000万円（前月2億3,500万円）、業種は「小売業」が2件。主因別はすべて「販売不振」となった。

3. 労働情勢（鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報10月分」）

鳥取県の10月の有効求人倍率（パートを含む速報値）は1.59倍（季節調整値）（全国有効求人倍率は1.35倍）で、前月より0.01ポイント上昇。各所別有効求人倍率（原数値）では、鳥取所1.45倍、米子所1.69倍、倉吉所1.79倍。新規求人倍率（パートを含む速報値）は2.76倍（季節調整値）で、前月より0.23ポイント低下した。

新規求人数は、前年同月比9.7%増加し、有効求人数は13.2%増加となった。産業別に前年同月で比較すると、製造業（25.6%）、建設業（25.0%）、運送業・郵便業（17.6%）、宿泊業・飲食サービス業（8.2%）、サービス業（4.6%）、卸売業・小売業（1.8%）で増加した。

新規求職者数は、前年同月比2.2%減少、有効求職者数は前年同月比2.4%減少となった。パートタイムの有効求人倍率（原数値）は1.46倍で、前年同月を0.18ポイント上回った。新規求人数は前年同月を15.0%上回った。



11月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	15.8%	31.6%	-15.8 -5.3	47.4%	21.1%	26.3 10.6	31.6%	26.3%	5.3 2.7
(2) 在庫数量	5.3%	5.3%	0.0 5.2	8.3%	16.7%	8.4 0.0	6.5%	9.7%	-3.2 -3.2
(3) 販売価格	26.3%	0.0%	26.3 5.2	47.4%	5.3%	42.1 10.6	36.8%	2.6%	34.2 7.9
(4) 取引条件	0.0%	10.5%	-10.5 5.3	0.0%	5.3%	-5.3 -5.3	0.0%	7.9%	-7.9 0.0
(5) 収益状況	0.0%	36.8%	-36.8 -10.5	31.6%	15.8%	15.8 5.3	15.8%	26.3%	-10.5 -2.6
(6) 資金繰り	0.0%	10.5%	-10.5 -5.2	21.1%	5.3%	15.8 5.3	10.5%	7.9%	2.6 0.0
(7) 設備操業度	26.3%	15.8%	10.5 21.1						
(8) 雇用人員	0.0%	0.0%	0.0 0.0	5.3%	5.3%	0.0 -5.3	2.6%	2.6%	0.0 2.6
(9) 景 況	5.3%	36.8%	-31.5 5.3	21.1%	5.3%	15.8 15.8	13.2%	21.1%	-7.9 10.5

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	21.1%	31.6%	-10.5 -5.2	36.8%	36.8%	0.0 -26.4	28.9%	34.2%	-5.3 -15.8
(2) 在庫数量	15.8%	5.3%	10.5 -5.3	0.0%	16.7%	-16.7 -16.7	9.7%	9.7%	0.0 -9.6
(3) 販売価格	57.9%	0.0%	57.9 10.5	26.3%	15.8%	10.5 -26.3	42.1%	7.9%	34.2 -7.9
(4) 取引条件	10.5%	10.5%	0.0 15.8	5.3%	15.8%	-10.5 -15.8	7.9%	13.2%	-5.3 0.0
(5) 収益状況	5.3%	47.4%	-42.1 5.2	26.3%	31.6%	-5.3 -26.3	15.8%	39.5%	-23.7 -10.6
(6) 資金繰り	5.3%	15.8%	-10.5 15.8	15.8%	10.5%	5.3 -10.5	10.5%	13.2%	-2.7 2.5
(7) 設備操業度	21.1%	21.1%	0.0 10.5						
(8) 雇用人員	5.3%	5.3%	0.0 10.5	5.3%	10.5%	-5.2 -5.2	5.3%	7.9%	-2.6 2.6
(9) 景 況	15.8%	26.3%	-10.5 10.5	31.6%	10.5%	21.1 5.3	23.7%	18.4%	5.3 32.3

*D I とは、ディフュージョン・インデックスの略。D I 欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

*D I 欄下段は、今月調査D I（上段）から前月調査D I を差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ 原材料費（卵、粉類、油脂等）、エネルギー（LP ガス、電気等）価格の高止まりに加え、人件費（最低賃金）の上昇により収益が圧迫されている。一部製品の値上げを試みるも、その効果は限定的で抜本的な改善には繋がっていない。

醬 油⇒ 業界全体としては円安の効果により輸出品が伸長してきており、国内の落ち込みをカバーし、ほとんどコロナ前の出荷量に戻ってきている。県内では売上高、販売価格ともに上昇傾向にあるものの、輸出品がないため動きが鈍く、低い水準で推移している。

【繊維工業】

繊維製品⇒ 為替の影響により国内での生産需要が高まっているものの、生産体制などが需要に対応しきれず解消の兆しも見られない。本来であれば冬物の生産は夏にピークを迎え、10月からは落ち着くが、需要増の影響により当月も仕事量は潤沢。物価高騰の影響が出ているものの、コストアップが売価に反映されていない状況。自動車用シートは、自動車用半導体不足により、国内の自動車製造自体が減産となっているため、売上高は減少傾向となっている。

ニット製品⇒ 不透明な業況が継続している。衣料品の消費は回復の兆しがなく、今後も円安、原材料高の価格転嫁が極めて困難な状態が続くと予想される。

【家具装備品】

⇒ 売上高は、前月比、前年同月比ともに減少。経費の上昇により収益を圧迫しており、厳しい状況が続いている。

【木材・木製品】

製 材 品⇒ 製材用素材の入荷量、製材品の生産量はともに前月比で不変。合板の生産量は前月比で減少。原木価格に大きな変動はなく、製材品価格も同水準で推移している。プレカット加工の稼働率は、前月比20%減少、前年同月比同水準となった。

【紙・加工品】

和 紙⇒ 原材料価格の高騰により収益が圧迫されている。書道用紙は需要期に入るため、操業率は上昇しているが、全体の景況としては、まだ厳しい状況。

【印 刷】

⇒ 年末に向けて需要は増えてきているが、例年ほどではない。印刷資材の高騰を受け、官公庁の来年度の予算取りに対し値上げを行った。

【窯業・土石製品】

生 コ ン⇒ 11月の生コン出荷量は、前月比2%増加、前年同月比21%増加。各地区ともに新規大型プロジェクト事業が少なく、全体的に引き合いは低調。セメント価格は年末から年度末にかけて、再度値上げの様相が見受けられる。燃料費の高騰は、収益を圧迫しており生コン価格への転嫁も苦慮している。

また、コンクリートの混和剤・膨張剤が不足している。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、県内物件は少ないが、県外物件を受注できている事業所は多忙となっている。機械加工は、半導体等部品不足の影響により、納期遅れが続いている。自動車メーカーの部品不足は深刻で、減産が続いている。最低賃金上昇による人件費増に加え、光熱費等高騰の影響により収益を圧迫している。

鉄骨加工⇒ 鋼材費の高騰は電炉材については一服感があるが、今後の見通しは不透明。高炉材は徐々に価格が上昇しており、原価高騰が依然続いている。物件の出方も悪く県内主要ファブrikエーター（加工業者）では2ヵ月～6ヵ月と受注格差が広がっている。

金属熱処理⇒ 受注量は前月、前年同月ともに変化は少ないが、前年と比較しても変わらず景気は低迷状態にある。建設機械関係や特殊なエクステリア関係の企業では堅調な動きも見受けられるものの、金型関係においては発注が少なく、状況は極めて厳しい。経費の関係については、本来の電力使用料の60%に上る燃料調整費が加算されたが、来年以降もさらに負担が大きくなることが懸念される。

【電気機械器具】

⇒ 業界の動向は安定的に増加傾向にあるが海外の生産活動も徐々に活発になりつつある。国内回帰で増加した生産活動も円安とのバランスで海外生産に切り替わる物も増加してきている。人件費の上昇、人員不足により増産に対応できなくなっており、残業や派遣人材の活用や経費増により利益確保は厳しい状況にある。

非製造業

【卸売業】

東部地区⇒ 青果関係では、野菜の売上が落ち込んだことにより売上高は前月比、前年同月比ともに減少となった。鮮魚関係では、松葉ガニの解禁により前月比では売上高、取扱数量とも大きく増加したが、前年比では松葉ガニの漁獲制限もあり、売上高及び取扱数量とも減少した。

中部地区⇒ 人流に動きが出てきたが、企業の投資意欲の向上には結びついていない。年明けからパソコン関連の値上げが発表されているため、年末までに早急な対応が必要となる。

西部地区⇒ 一部で半導体不足の状況が続いており、電化製品、PC等の物流への影響が懸念される。このほか、ウッドショック、円安等による原材料高騰の影響が見受けられる。10月、11月からの食料品、消耗品等の値上げの影響が懸念される。

水産物⇒ 巻き網はアジ・サバ・ブリの水揚げとなったが中核となる魚種の豊漁がなく総水揚げ量は前年同月には届かない状況。松葉ガニの水揚げは前年と同水準で推移し、安定した浜値で推移した。紅ズワイガニは浜値高傾向が続くものの安定した相場となった。盛漁期となり全体として活気づく季節になったものの、水揚げの不振と時季外れの高温化、物価高騰の影響等で荷動きは低

調となり停滞感の強い月となった。

リサイクル原料⇒ 価格動向等については、中国経済に大きく左右されつつも、現状維持となっている。

【小売業・商店街】

東 部 地 区⇒ 鳥取の商店街では、鳥取県安心対策エリア版割増クーポン食事券の期間延長により、飲食店舗の売上には一定の効果がみられ忘年会シーズンの需要喚起に期待感があるものの、新型コロナウイルス感染者数の増加により予約のキャンセル等も見られ、不透明な状況。来街者数は昨年並みから微増で推移しており、全体としては依然として厳しい状況は続いている。食品、電気、水道、燃料等の値上げが続き、消費意欲が減退しており、小売業では消費が戻らず回復には時間がかかる。

中 部 地 区⇒ 倉吉の商店街では、新型コロナ第8波の影響により11月は人流が減少し、戻ってきた経済活動が再び停滞しつつある。物販の商店の需要喚起策として12月はGINZA X' mas「福高セール」の実施を予定。12月25日には打吹回廊で大抽選会も予定している。

西 部 地 区⇒ 米子の商店街では、広場を使ったイベントとして11月に米子南高校と鳥取ブルーバースと元町通り商店街のコラボイベント「元町通り商店街応援プロジェクト」を開催。当日の天候も良く、多くの子どもたちが遊べるイベントとなった。12月は広場にひまわりツリーを設置し、米子市文化振興課主催のライトアップ&イルミネーションイベント「Yonago マチノヒカリ★2022 WINTER」とも連携し、12月2日～12月27日まで点灯する。

境港市の水産物小売では、11月に入り境港では松葉ガニの水揚げが始まり、多くの観光客で賑わいを見せている。例年この時期は県外からの来場者が増加するが、全国旅行支援によりさらに観光需要が回復した。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市の鳥取砂丘では、カニ漁の解禁、全国旅行支援もあり、鳥取砂丘、砂の美術館への入込数は増加し、一般観光客、観光バスともに好調であった。売上高は前月比、前年同月比ともに増加した。

米子市のホテル・旅館では、カニシーズンのスタートとも相まって宿泊客を中心に入込客が大幅に増加したことにより、前月比、前年同月比ともに売上高は増加、収益状況も好転した。業界全体では、感染拡大により一部でキャンセルの発生はあるものの、カニシーズンが始まったことで販売価格は上昇。全国旅行支援の効果もあり景況は良好である。各種商品、材料等の値上げにより、収益を圧迫している。

三朝温泉では、全国旅行支援が始まり、12月下旬まで予約があり好調を維持。人手不足が課題となっている。

羽合温泉では、全国旅行支援の効果により、売上高は前月比、前年同月比ともに増加した。入込客数は増加しているものの、物価高騰により提供料金に影響がある。当面現状は維持できるものの、支援施策等が打ち切られた後の反動が懸念される。引き続き人材不足に苦慮している。

【自動車整備業】

⇒ 新車の販売は普通車、軽自動車を含わせて2,107台で前月比が3%増加、前年同月比は7%増加となった。継続検査（軽自動車を含む）は15,697台で前月比が2%増加、前年同月比は4%増加。滞っていた新車の供給が戻りつつある。

【建設業】

⇒ 10月の県内公共工事発注（西日本建設業保証(株)保証取扱）は、請負金額59億円（前年同月比69%減）、件数149件（前年同月比8%減）となった。年度累計（令和4年4月～10月）は、請負金額541億円（前年同月比25%減）、件数1,156件（前年同月比3%減）となった。前年の大型工事の反動もあり、単月で前年比が大幅に下振れた。設備投資は、単月、3か月平均ともに前年比マイナスが続き、住宅建設も単月、3か月平均ともに前年比マイナス。建設資材や燃料価格の高騰による適切な価格転嫁が困難な状態が見受けられる。

10月の鳥取県新設住宅着工戸数は172戸（持家136戸、貸家36戸）で、前月比24%減少、前年同月比25%減少となった。

【運輸業】

東 部 地 区⇒ 11月の物流は、製造業の生産調整もあったが概ね横ばいで推移している。依然として輸送量が低下した状況は続いており、農作物の輸送については引き続き厳しい。復路荷物の情報量は増加傾向ではあるが、車両との調整が合わず空車で帰る車両もあり厳しい状況が続いている。売上は前月比、前年同月比ともに微増傾向となっている。また、原油価格の高騰により燃料価格の高値が続き、収益を圧迫し、業況は依然として厳しい状況が続いている。

西 部 地 区⇒ 果実運送関連は秋の生産がひと段落し、今年は前年と同水準の結果となった。また、地場製造関連の荷主状況については、原料高、コロナ禍による生産調整等があり、前月と比較し大きく減少した。さらに燃料価格についても依然、高水準に変わりなく運送業者にとっては厳しい状況が続いている。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・国土強靱化事業の推進に期待をしているので、県として国への予算要求に力点を置いてほしい。【生コンクリート製造業】
- ・電力費の負担に対する十分な補助を求める。【金属熱処理業】
- ・特定技能実習生の活用にあたり、実習生の定着に向けた有効な手段を検討してほしい。【電子部品製造業】
- ・地域振興券は飲食と小売・サービスを分けずに全体で消費が上がるようにしてほしい。【商店街】
- ・一般商店が潤う支援施策を望む。【商店街】
- ・イベント時のトイレなど設備設置の対応。【商店街】
- ・コロナ借入金の元本返済猶予。継続的な支援。【旅館業】

最近の指標の前月比D I の推移

		2021年												2022年	前年との 増減幅
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
売上高	製造業	-5.3	-10.5	-10.5	5.3	26.3	-36.8	-21.0	0.0	10.5	-21.0	21.0	-10.5	-15.8	-10.5
	非製造業	15.8	-5.3	-63.1	-31.6	52.6	10.6	21.1	10.5	0.0	0.0	-5.3	15.7	26.3	10.5
	全業種	5.3	-7.9	-36.8	-13.2	39.4	-13.2	-5.2	5.3	5.2	-10.5	7.9	2.6	5.3	0.0
在庫数量	製造業	10.5	10.6	15.8	5.2	10.3	0.0	10.5	15.8	21.1	5.2	5.2	-5.2	0.0	-10.5
	非製造業	-8.4	8.4	16.7	-8.3	25.0	-8.3	8.4	8.4	0.0	-8.3	-8.4	8.4	8.4	16.8
	全業種	0.0	9.7	16.1	0.0	16.2	-3.2	9.7	12.9	12.9	0.0	0.0	0.0	-3.2	-3.2
販売価格	製造業	15.8	10.5	-15.8	10.5	15.8	15.8	26.3	15.8	26.3	26.3	21.1	21.1	26.3	10.5
	非製造業	10.6	5.3	10.5	-10.5	10.5	15.8	26.3	26.3	36.8	26.3	5.3	31.5	42.1	31.5
	全業種	13.1	7.9	13.2	0.0	13.2	15.8	26.3	21.1	31.6	26.3	13.2	26.3	34.2	21.1
取引条件	製造業	5.3	5.3	-5.3	-5.3	-5.3	-15.8	-15.8	-5.2	5.2	0.0	-5.3	-15.8	-10.5	-15.8
	非製造業	-5.3	-10.5	-5.3	-10.5	0.0	5.3	5.3	-5.3	-5.3	-5.3	-5.2	0.0	-5.3	0.0
	全業種	0.0	-2.7	-5.3	-7.9	-2.6	-5.3	-5.3	-5.3	0.0	-2.7	-5.3	-7.9	-7.9	-7.9
収益状況	製造業	-15.8	-15.8	-21.0	-15.8	-15.8	-42.1	-36.8	-15.8	-15.8	-26.3	-15.8	-26.3	-36.8	-21.0
	非製造業	21.0	-21.0	-63.2	-31.6	26.3	-5.3	-10.5	-15.7	-15.8	-5.2	-15.8	10.5	15.8	-5.2
	全業種	2.6	-18.4	-42.1	-23.7	5.3	-23.7	-23.6	-15.8	-15.8	-15.8	-15.7	-7.9	-10.5	-13.1
資金繰り	製造業	-10.5	-10.5	-21.1	-15.8	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-5.3	-10.5	0.0
	非製造業	-5.3	-26.3	-42.1	-31.5	-10.5	-5.3	5.3	-15.8	0.0	0.0	-21.1	10.5	15.8	21.1
	全業種	-7.9	-18.4	-31.6	-23.7	-10.5	-7.9	-2.6	-13.2	-5.3	-5.2	-15.8	2.6	2.6	10.5
設備操業度	製造業	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	-15.8	-10.6	5.3	5.3	-10.6	0.0	-10.6	10.5	10.5
雇用人員	製造業	5.3	5.3	-10.5	-5.3	0.0	-10.5	-5.3	-5.3	-5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.3
	非製造業	0.0	5.2	-21.1	-15.8	5.2	15.8	21.1	0.0	0.0	15.8	-5.3	5.3	0.0	0.0
	全業種	2.7	5.4	-15.8	-10.6	2.6	2.6	7.9	-2.7	-2.6	7.9	-2.6	-2.6	0.0	-2.7
景況	製造業	-10.6	-5.3	-15.8	-15.8	-21.0	-26.3	-21.0	-15.8	-10.5	-1.5	-26.3	-36.8	-31.5	-20.9
	非製造業	-10.5	-26.3	-63.2	-52.6	-10.5	-15.8	-10.5	-15.8	-21.1	5.2	-26.3	0.0	15.8	26.3
	全業種	-10.5	-15.8	-39.5	-34.2	-15.7	-21.1	-15.7	-15.8	-15.7	-2.6	-26.3	-18.4	-7.9	2.6

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2021年												2022年	前年との 増減幅
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
売 上 高	製 造 業	-5.3	-5.2	0.0	-21.0	-31.6	-31.6	-21.0	-10.5	5.3	5.3	0.0	-5.3	-10.5	-5.2
	非製造業	-57.9	-36.8	-26.3	-52.6	-21.1	26.3	57.9	26.3	31.6	31.5	47.4	26.4	0.0	57.9
	全 業 種	-31.6	-21.1	-13.2	-36.8	-26.3	-2.6	18.4	7.9	18.4	18.4	23.6	10.5	-5.3	26.3
在庫数量	製 造 業	0.0	5.3	10.5	5.2	5.3	-5.3	5.2	15.8	10.6	21.1	21.1	15.8	10.5	10.5
	非製造業	-16.7	-16.7	-8.3	-25.0	-8.4	16.7	33.3	25.0	16.7	25.0	-16.7	0.0	-16.7	0.0
	全 業 種	-6.4	-3.2	3.2	-6.4	0.0	3.2	16.2	19.3	12.9	22.6	6.4	9.6	0.0	6.4
販売価格	製 造 業	31.6	26.3	26.3	21.1	26.3	21.1	42.1	31.6	42.1	42.1	47.4	47.4	57.9	26.3
	非製造業	0.0	21.1	21.0	10.6	21.0	31.6	26.3	36.8	42.1	42.1	36.9	36.8	10.5	10.5
	全 業 種	15.8	23.6	23.7	15.8	23.7	26.3	34.2	34.2	42.1	42.1	42.1	42.1	34.2	18.4
取引条件	製 造 業	-5.2	-5.2	-15.8	-15.8	-5.2	-21.1	-21.1	-5.2	0.0	0.0	-5.2	-15.8	0.0	5.2
	非製造業	-10.5	-15.8	-10.5	-10.5	-5.3	5.3	-5.3	-5.3	5.3	-15.8	-5.3	5.3	-10.5	0.0
	全 業 種	-7.9	-10.6	-13.2	-13.2	-5.3	-7.9	-13.2	-5.3	2.7	-7.9	-5.3	-5.3	-5.3	2.6
収益状況	製 造 業	-26.2	-42.1	-26.3	-31.5	-47.4	-42.1	-31.6	-21.0	-31.6	-36.8	-36.9	-47.3	-42.1	-15.9
	非製造業	-36.8	-57.9	-21.1	-52.6	-36.9	15.7	5.3	5.3	5.3	5.3	21.0	21.0	-5.3	31.5
	全 業 種	-31.5	-39.5	-23.7	-42.1	-42.1	-13.2	-13.1	-7.9	-13.1	-15.8	-7.9	-13.1	-23.7	7.8
資金繰り	製 造 業	-21.0	-15.8	-21.1	-21.1	-21.1	-15.8	-15.8	-10.5	-21.1	-10.5	-5.3	-26.3	-10.5	10.5
	非製造業	-31.5	-31.5	-21.0	-31.5	-26.3	0.0	-5.3	10.6	-5.3	-10.5	10.6	15.8	5.3	36.8
	全 業 種	-26.3	-23.6	-21.0	-26.3	-23.7	-7.9	-10.5	0.0	-13.2	-10.5	2.6	-5.2	-2.7	23.6
設備操業度	製 造 業	0.0	-5.2	5.3	-10.5	-21.0	-21.1	-21.1	-5.3	-5.3	0.0	-10.6	-10.5	0.0	0.0
雇用人員	製 造 業	0.0	5.3	-15.8	-10.5	-5.2	-10.5	-5.3	-5.3	-5.3	-5.3	-5.2	-10.5	0.0	0.0
	非製造業	-26.3	-15.8	-21.1	-21.1	-15.8	10.6	10.6	-5.3	-10.6	0.0	-5.3	0.0	-5.2	21.1
	全 業 種	-13.1	-5.3	-18.4	-15.8	-10.6	0.0	2.6	-5.2	-7.9	-2.6	-5.3	-5.2	-2.6	10.5
景 況	製 造 業	-26.9	-31.6	-15.8	-31.6	-31.5	-21.0	-15.8	-10.5	-21.0	-15.8	-15.8	-21.0	-10.5	16.4
	非製造業	-42.1	-36.9	-31.6	-36.8	-36.9	-10.5	0.0	10.5	-5.3	5.3	10.5	15.8	21.1	63.2
	全 業 種	-39.5	-34.2	-23.6	-34.2	-34.2	-15.7	-7.9	0.0	-13.1	-5.2	-2.6	-27.0	5.3	44.8

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

回答数 38(100%)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況			
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化				
製造業	食料品	2	0	0	1	1	1	0	0	2	0	1	1	0	1	2	0	0	0	2	0	1	0	1				
	繊維工業	0	1	2	1	2	0	3	0	0	3	0	1	2	0	1	0	3	0	0	3	0	2	1				
	木材・木製品	0	1	3	0	4	0	1	3	0	0	3	1	0	2	0	2	2	0	4	0	0	2	2				
	紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1				
	出版・印刷	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0				
	化学ゴム																											
	窯業・土石製品	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1				
	鉄鋼・金属	0	2	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	1				
	一般機器	0	2	1	0	3	0	1	2	0	0	2	1	0	2	1	0	0	2	1	0	3	0	2	1			
	電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			
輸送用機器																												
その他																												
19	3	10	6	1	17	1	5	14	0	0	17	2	0	12	7	0	17	2	5	11	3	0	19	0	1	11	7	
100%	15.8%	52.6%	31.6%	5.3%	89.5%	5.3%	26.3%	73.7%	0.0%	0.0%	89.5%	10.5%	0.0%	63.2%	36.8%	0.0%	89.5%	10.5%	26.3%	57.9%	15.8%	0.0%	100.0%	0.0%	5.3%	57.9%	36.8%	
非製造業	卸売業	1	4	1	1	4	1	3	3	0	0	6	0	0	5	1	0	6	0	0	6	0	0	6	0			
	小売業	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0		
	商店街	1	2	1	0	3	1	1	2	1	0	4	0	0	3	1	0	3	1	0	3	1	0	3	1	0	3	1
	サービス業	5	0	0				3	2	0	0	4	1	5	0	0	4	1	0	0	5	0	3	2	0	0	0	
	建設業	0	0	1				1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	
	運輸業	1	0	1				0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0
	その他																											
	19	9	6	4	1	8	2	9	9	1	0	18	1	6	10	3	4	14	1	1	17	1	4	14	1	1	1	
	100%	47.4%	31.6%	21.1%	8.3%	66.7%	16.7%	47.4%	47.4%	5.3%	0.0%	94.7%	5.3%	31.6%	52.6%	15.8%	21.1%	73.7%	5.3%				5.3%	89.5%	5.3%	21.1%	73.7%	5.3%
	38	12	16	10	2	25	3	14	23	1	0	35	3	6	22	10	4	31	3	5	11	3	1	36	1	5	25	8
100%	31.6%	42.1%	26.3%	6.5%	80.6%	9.7%	36.8%	60.5%	2.6%	0.0%	92.1%	7.9%	15.8%	57.9%	26.3%	10.5%	81.6%	7.9%	26.3%	57.9%	15.8%	2.6%	94.7%	2.6%	13.2%	65.8%	21.1%	

情報連絡員報告総括表(令和4年11月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

1-2 業界の景気動向(前年同月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
食料品	1	1	0	1	0	1	2	0	0	0	0	2	0	0	1	1	1	0	1	1	0	0	2	0	1	0	1
繊維工業	0	0	3	1	2	0	1	2	0	1	2	0	0	0	1	2	0	3	0	0	3	0	2	1	1	1	1
木材・木製品	0	2	2	0	4	0	2	2	0	0	3	1	0	3	1	0	4	0	0	3	1	0	4	0	0	2	2
紙・紙加工品	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0
出版・印刷	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	2	0	2	0	1	1	0	2	0	0	2	0
化学ゴム																											
窯業・土石製品	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
鉄鋼・金属	0	2	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	1	1
一般機器	0	2	1	0	3	0	1	2	0	0	2	1	0	1	2	0	2	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0
電気機器	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0
輸送用機器																											
その他																											
19	4	9	6	3	15	1	11	8	0	2	15	2	1	9	9	1	15	3	4	11	4	1	17	1	3	11	5
100%	21.1%	47.4%	31.6%	15.8%	78.9%	5.3%	57.9%	42.1%	0.0%	10.5%	78.9%	10.5%	5.3%	47.4%	47.4%	5.3%	78.9%	15.8%	21.1%	57.9%	21.1%	5.3%	89.5%	5.3%	15.8%	57.9%	26.3%
卸売業	0	3	3	0	4	2	1	4	1	0	6	0	0	4	2	0	6	0				0	6	0	1	5	0
小売業	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0				0	1	0	1	0	0
商店街	0	2	2	0	4	0	1	2	1	0	3	1	0	3	1	0	4	0				0	3	1	0	3	1
サービス業	5	0	0				2	2	1	1	3	1	4	0	1	3	2	0				1	3	1	3	2	0
建設業	0	0	1				1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	0	1
運輸業	1	0	1				0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	1	1				0	2	0	1	1	0
その他																											
19	7	5	7	0	9	2	5	11	3	1	15	3	5	8	6	3	14	2				1	16	2	6	11	2
100%	36.8%	26.3%	36.8%	0.0%	75.0%	16.7%	26.3%	57.9%	15.8%	5.3%	78.9%	15.8%	26.3%	42.1%	31.6%	15.8%	73.7%	10.5%				5.3%	84.2%	10.5%	31.6%	57.9%	10.5%
38	11	14	13	3	24	3	16	19	3	3	30	5	6	17	15	4	29	5	4	11	4	2	33	3	9	22	7
100%	28.9%	36.8%	34.2%	9.7%	77.4%	9.7%	42.1%	50.0%	7.9%	7.9%	78.9%	13.2%	15.8%	44.7%	39.5%	10.5%	76.3%	13.2%	21.1%	57.9%	21.1%	5.3%	86.8%	7.9%	23.7%	57.9%	18.4%

